

記者クラブ 様

瑞穂区保健福祉センター福祉部民生子ども課
担当：古畑・古田（852-9381）

瑞穂区制 80 周年記念
「オレンジリボンキャンペーン」と「名古屋提灯」のコラボレーション企画

名古屋提灯によるオレンジリボンツリーの点灯式を開催します

瑞穂区では、毎年11月の児童虐待防止推進月間に行うオレンジリボンキャンペーンにおいて、区民の皆様によるメッセージを記したオレンジリボンカードを飾り付けるオレンジリボンツリーをキャンペーンのシンボルとしてきました。

瑞穂区制80周年を迎える今年度は、その記念に、区内に拠点を置く名古屋が誇る伝統工芸「名古屋提灯」とコラボレーションしたオレンジリボンツリーを新たに制作し、今後10年の児童虐待の防止啓発とその撲滅を期するシンボルとすることにいたしました。

つきましては、そのお披露目を兼ねて、点灯式を下記の通り実施いたしますので、是非取材していただきますようよろしくお願いいたします。

〈制作コンセプト〉

灯した明かりで子育て世帯をやさしく照らし、親と子の幸せを願う
伝統工芸を活かした名古屋提灯ツリー

記

(イメージ)

1 点灯式

- (1) 日時 令和5年10月31日(火) 午後5時15分～5時35分
- (2) 場所 瑞穂区役所 玄関ロビー

2 設置期間

12月26日(火)まで(期間中は平日午後8時まで毎日点灯します)

3 制作者

有限会社伏谷商店(瑞穂区豆田町3-5)

4 参考

(1) オレンジリボン

オレンジリボンは子ども虐待防止のシンボルマークです。オレンジリボンキャンペーンとして子どもの虐待をなくすことを呼び掛ける市民運動を行っています。

(2) 名古屋提灯

提灯の歴史は古く、遠く室町時代にさかのぼるといわれ、江戸時代には盆供養に提灯を使う風習が生まれ、盛んにつくられるようになりました。「名古屋提灯」は明治初期には貴重な輸出品としてもはやされ、全国一の生産を誇った時期もあったといわれます。現在は、盆提灯、観光土産用(地張提灯)、お祭・神社仏閣・看板提灯などが多く生産されています。

